

数学 I 学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校
教諭 玉置 敦規

- 1.日時 平成25年2月8日(金)第2限目
- 2.場所 1年1組教室
- 3.学年 1年1組(28名)
- 4.生徒観 ほとんどの生徒は落ち着いて授業に取り組んでいる。しかし、数名の生徒は、中学校での既習内容が定着していない。
- 5.単元 三角比
- 6.単元目標 三角比の意味やその基本的な性質について理解し、三角比を用いた計量の考えの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できる。
- 7.本時の目標 2辺とその間の角がわかっているとき、三角形の面積を求められることを理解し、公式を使って面積を求めることができるようになる。
- 8.本時の創意工夫(5観点について①～⑤)
 - ① 本時の授業の流れを板書する。
 - ② ワークシートを活用する。
 - ③ グループ学習を取り入れる。
 - ④ 生徒に黒板に解答させる。できる生徒用の問題を用意する。
 - ⑤ 身だしなみを整え、挨拶をきちんとさせる。
- 9.本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	・指導の留意点*支援(教師の活動)	学習形態	創意工夫①～⑤
導入	・本日の学習内容	・本時の学習活動と流れを理解する。	・ワークシートを配布する。 ・本時の授業の流れを板書する。	全体	①⑤
	三角形の面積を求める公式は、(底辺) × (高さ) ÷ 2 である。				
展開	・△ABCの面積	・底辺をABとして、高さCHを図に書き入れ、面積を求める式を完成させる。 ・図からsinAとsinBの式を表し、変形してCHの式を作る。また、①に代入して、面積を求める式を完成させる。 ・同様にADの式を作り、面積を求める式を完成させる。 ・3つの面積を求める公式をまとめる。	・ワークシートができているか机間巡視する。 ・班になるように指示する ・互いに相談やできる生徒はできない生徒を支援するように指示する。 ・活動できているか机間巡視する。 ・解答を黒板に書かせる。	全体	②
	・例3	・公式を利用して、面積を求める。	・生徒に発表させる。	全体	②
	・問6	・わからない生徒は、相談しながら解き、できた生徒は支援する。 ・解答を確認する。	・活動できているか机間巡視する。 ・解答を黒板に書かせる。 ・できているグループには裏面の問題を考えさせる。	6人グループ	②③④
まとめ	・三角比を用いたの三角形の面積の求め方をまとめる。	・2辺とその間の角がわかれば、三角形の面積を求めることができる。	・裏面の問題を宿題として次時までにはやっておくように指示する。	個人	⑤